



# 東京浅草中央ロータリークラブ 週報

〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階  
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL : http://www.asachu-rc.jp

## 2011 - 2012 年度テーマ

R.I. テーマ 「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」  
R.I. 会長 Kalyan Banerjee  
2580 地区テーマ 「簡素にして充実」 地区ガバナー 水野 正人  
クラブテーマ 「質素にして充実」 クラブ会長 海内 栄一

## 本日の卓話

### 「会 員 卓 話」

笹生貞介君、藤掛靖元君

## 今後の卓話予定

3/7 「大黒家のマツチラベル集について」 浅井 薫 様  
3/14 「社会奉仕クラブフォーラム (まとめ)」  
3/21 「会員増強と少子化」 東京練馬西 RC 渡部恭伸 様  
3/28 「情報化社会が、世の中をどう変えてきたか、今後どのような社会になるのか」  
東京品川中央 RC 坪 昭二 様



2012年2月29日

第 1257 回例会

会長 海内 栄一  
幹事 藤掛 靖元



## 3月結婚記念日

2日 (47周年) 松崎ご夫妻 ・ 13日 (54周年) 藤田ご夫妻  
14日 (41周年) 関原ご夫妻 ・ 15日 (46周年) 永井ご夫妻  
16日 (46周年) 片岡ご夫妻 ・ 21日 (41周年) 岩戸ご夫妻  
23日 (16周年) 矢野ご夫妻 ・ 26日 (39周年) 松本ご夫妻

## 前回 (2/15 1255 回例会) の記録

### 来 訪 者 紹 介

◆ゲスト 1名 日本IBM ロータリー財団国際親善奨学生 菱沼智子 様  
◆ビジター 2名 東京浅草RC 伊藤景一郎 様、東京中央RC 酒井学雄 様

### 出 席 報 告

総会員数	休 会	出席免除	出 席	欠 席	出席率	修 正 出 席 率
45 名	0 名	3 名	37 名	5 名	88.10%	1253 例会修正 欠席 3 名 ・ 出席率 92.86%

東日本大震災で被災された皆様に一日も早い平和と復興がおとずれますようにお祈り申し上げます。このような時こそ、我々ロータリアンは『五大奉仕』を実行・実践しましょう。明日の日本と世界はみんなの手の中に！

## 会長報告 <海内会長>

先週は皆様のご協力でなんとか3クラブ合同例会を行うことができました。ありがとうございました。

さて、今日は台東区の比較的新しい施設のご紹介をしたいと思います。旧金龍小学校跡が生涯学習センターになったのは皆様ご存知だともいますが、例えば小島小学校跡が台東デザイナーズヴィレッジになっているのはご存知でしょうか。台東デザイナーズヴィレッジは台東区がクリエイター、

デザイナーの創業支援のために'04年に開設。現在19社が入居しています。業種はジュエリー、革製品、生活雑貨、アパレル、靴、工芸品、グラフィックデザイン等実に多彩ですが、いずれも若い起業家の人たちです。この施設はオフィス部分と共用部分があって会議室や商談室、講堂、ショールーム、コピー室などがあります。入居企業は台東区や東京都の行政のさまざまな支援情報を受けることができるだけでなく東京駅等でのマーケットやワークショップを開いたりすることができ、

ブランドを培った企業は、晴れて卒業してゆくこととなります。昨年まで卒業したのは40以上の企業となっています。この施設を関係者は親しみを込めて「デザビレ」と呼んでいます。

もうひとつ「2k450AKI-OKA ARTISAN」を知っている人はいますか。これは秋葉原と御徒町間の高架下にできたニュータウンのことです。開設者のJR東日本都市開発によりますと、「クリエイター同士、クリエイターと企業、クリエイターと来場者など「人とヒトとを結ぶ場所」として空間利用を行うことで、高架下の新たな役割を見だし、「ものづくり」の拠点となる施設を目指します。」とっています。そして「才能ある次世代の

クリエイターを発掘し、育て、支援し、世界に向けて活躍できる環境を構築していきます。運営事務局を開設し、空間、商品、プロモーション活動全般をプロデュースし、施設のもつブランド価値を高めます。」行ってみると確かに、ここがああ線路下なのか疑りたくなるような、垢抜けた明るい造りとなっており、流行に敏感な若いクリエイターによる創造的空間となっています。具体的には陶芸、ガラス工芸、皮工芸、アクセサリー、木工、ファッショングッズなどのお店が300mに渡って続いているマーケットプレイスです。

是非一度訪れていただきたいと思います。

新しい下町の姿がみえそうです。

---

### 幹事報告<藤掛幹事>

- ・先週の3クラブ合同例会、皆様のご協力により、無事開催することが出来ました。有り難うございました。永井委員長はじめSAAの皆さん、親睦、出席、会報、各委員会の方々、卓話のご紹介を頂いた長沼さん、テーブルマスターの皆さんお疲れ様でした。
- ・第8回理事・役員会報告  
既にメール、週報にて議事録として掲載の通りです。ご確認ください。

- ・来週（2月22日水曜日）は地区大会です。帝国ホテルにて、12時（正午）登録開始、13時開会点鐘となります。ご登録をされた方はご確認をお願いいたします。
- ・三陸やまだ漁協より申し込まれた方々に復興カキオーナー証書が送られて参りました。証書記載の住所の確認をお願いいたします。
- ・他クラブより例会時間の変更のご案内が来ております。クラブ事務所にてご確認ください。

---

### ニコニコボックス

#### <尾泉>

- ・本日の卓話者 菱沼智子さんを御紹介します。

#### <植木、宮村、原田、永井、井田、海内、斎藤、藤田>

- ・菱沼智子様 本日の卓話、楽しみにしております。

#### <大塚>

- ・神に感謝!!

#### <古谷>

- ・居宅介護サービス事業で4店目となる江東

店を亀戸にopenしました。

#### <太田>

- ・東日本大震災  
頑張ろう 東日本!  
立ち上がれ 日本!

#### <馬場>

- ・先日は週報委員会の新年会をしていただき、ありがとうございました。

#### <上野、伊石、藤掛、馬場、高木>

- ・二次会の残金をニコニコします。

## 「ロータリー国際親善奨学生が見た世界－留学の成果を通じて－」



2010-2011 年度

ハーバード大学ケネディ行政大学院

ロータリー国際親善奨学生

菱 沼 智 子 様

## 1. ロータリー財団 国際親善奨学金制度について

ロータリー財団 国際親善奨学金制度の歴史は古く、1947 年以来、世界全体で 4 万 1 千人に上る留学生が利用してきた制度です。奨学生への給付額は一人当たり 2 万 5 千 US ドルで、日本と留学先の往復交通費、学費、下宿費などに充てることが出来ます。2010-11 年度に授与された国際親善奨学金の総額は世界全体で 960 万 US ドルで、2010-11 年度の一年間で、約 380 名の学生がロータリー財団からの援助を受けたことになります。出願者は地元のロータリークラブでの第一次面接、地区奨学金委員会での第二次面接、米国ロータリー財団本部での書類選考を経て、ロータリー奨学生になることが晴れて決定し、本人が事前に提出する入学希望校 5 校の中から、奨学金給付対象の学校が指定されます。

## 2. アメリカ建国の地－ボストン・ケンブリッジ－

ハーバード大学はアメリカ合衆国マサチューセッツ州ケンブリッジ市にあります。このケンブリッジ市はボストンの隣町で、ハーバード大学の他に MIT の名称で知られるマサチューセッツ工科大学もあり、ちょうど 10 万人程度の学園都市です。台東区の人口 17 万人の 3 分の 2 程度の人口規模ですが、面積は台東区よりも広く、ケンブリッジ市の方がだいたい 2 倍近い大きさです。ボストンは緯度で言うと、だいたい帯広や釧路と同じ位で、冬季の最大積雪は 70cm、最低気温はマイナス 20 度位まで落ち込むこともあります。また、ボストンはアメリカ建国の地で古い町並みが残っており、全米有数の観光地として、京都を含め世界各地の 8 都市と姉妹都市の提携協定を結んでいます。

## 3. ハーバードケネディスクールの成果－当事者意識と客観的視点－

ハーバード大学は 1636 年に設置された全米最古の高等教育機関であり、これまでに 7 名の大統領、74 名のノーベル賞受賞者を輩出しています。大学院はビジネススクールやロースクールなど 10 校あり、私はその中でケネディスクールと呼ばれる行政大学院で公共政策修士号の学位を取得しました。ビジネススクールが産業界におけるリーダー育成を目的としているのに対し、ケネディスクールは「パブリックセクターにおける新たな価値を生み出すリーダーの育成」を主眼に置いています。

授業の中で同級生や教授と議論を交わし、多彩なバックグラウンドを持つ同級生達と生活を共にする中で、物事に対する「当事者意識」と「客観的視点」を持てるようになったことは留学の最大の成果でした。ケネディスクールでは学生の 45%以上を 80 ヶ国以上

からの留学生が占めています。彼らが企画したイスラエル、ルワンダ、エチオピアへのスタディーツアーでは、イスラエルの宗教対立やルワンダの大虐殺などを身近な問題として捉え、当事者意識を持つことにつながりました。また、ロータリー国際親善奨学生として、各国からのロータリー奨学生と集い、現地のロータリークラブで日本や留学生活について発表をすることで、日本に対する客観的視点を持つようになりました。

#### 4. ハーバード大学留学生数とその推移

2010-11年度の場合、ハーバードの日本人学生は学位取得者に限ると、ちょうど100名(うち学部生:6名、大学院生:94名)が在籍していました。これは正直、中国人留学生541名、韓国人留学生304名、インド人留学生231名に比べると、大きく見劣りする数字です。大学の公式ホームページのデータを見ると、過去20年間で中国人学生が約2.5倍、韓国人学生が約2.2倍に増加しているのに対し、日本人学生は留学生が最も多かった1991-92年度の179名から2010-11年度の100名と半減しています。

#### 5. 東日本大震災 義援金活動

このような状況の中で、昨年3月の東日本大震災は日本人学生がいかに行動を起こし、どのようなメッセージを発するのか、日本人学生の存在意義が問われる契機でした。ケネディスクールの場合、震災後早々に日本人学生15名でTシャツの販売と寿司チャリティパーティーを企画し、震災復興のための義援金活動を行いました。Tシャツの販売枚数は170枚近くに上り、寿司チャリティパーティーには約80名の学生が参加し、一週間のうちにのべ250名近くが募金活動に協力してくれました。同級生からは日本を心配する声だけでなく、日本人学生を賞賛する声が頻繁に聞かれました。日本人学生が冷静沈着さを失わず、迅速かつ綿密に計画を立て、一致団結して募金活動を展開していく様子は、彼らにとっては大変な驚きであったようです。

#### 6. ケネディスクールの標語とロータリーの奉仕の精神

アメリカ合衆国第35代大統領John F. Kennedyの名を冠するハーバードケネディスクールでは、ケネディ大統領の就任演説での有名な一節を学校の標語としています。

「Ask not what your country can do for you, but ask what you can do for your country」  
(国が何をしてくれるのかではなく、自分が国に何をできるかを考えたまえ)

ここで言う「Country」とは、「国家」というよりもむしろ、人々が共有する「共同体(Community)」に近いニュアンスを持っていると私は考えています。そう考えると、ケネディ大統領は「国家のために何ができるか考えたまえ」といっている訳ではなく、「君たち一人一人を育ててくれた共同体をどう良くしていけるか考えたまえ」と訴えていることに気付かされます。これはロータリーの奉仕の精神と非常に通じるものがあるのではないのでしょうか。

母校ハーバードケネディスクールが掲げるケネディ大統領の就任演説でのこの標語を思い出す度に、私は今、これからの新たな人生の幕開けに大きな期待を寄せると同時に決意を新たにしています。「自分を育ててくれたコミュニティや日本のために、自分ができることは何か?」と今後も自問自答を続け、行動に移していきたいと思っています。